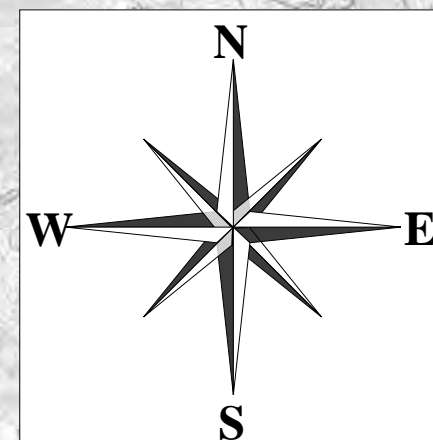


利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模 - 全体図）索引図



鬼怒川-1

日光市

鬼怒川-2

鬼怒川-3

鬼怒川-4

矢板市

塩谷町

宇都宮市

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

0.5m未満の区域
0.5m~3.0m未満の区域
3.0m~5.0m未満の区域
5.0m~10.0m未満の区域
10.0m~20.0m未満の区域
20.0m以上の区域

市町村境界

河川階級田

浸水想定図の対象となる河川

利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模 - 全体図)

1. 図面の説明

(1) この図は、水防法に基づき、洪水による災害の発生を警戒すべき河川において、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。この洪水浸水想定区域図は、現時点の鬼怒川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により鬼怒川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(2) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項

(1) 作成主体 栃木県・国土交通省関東地方整備局鬼怒川氾濫統合管理事務所

(2) 公表年月日 令和4(2022)年5月

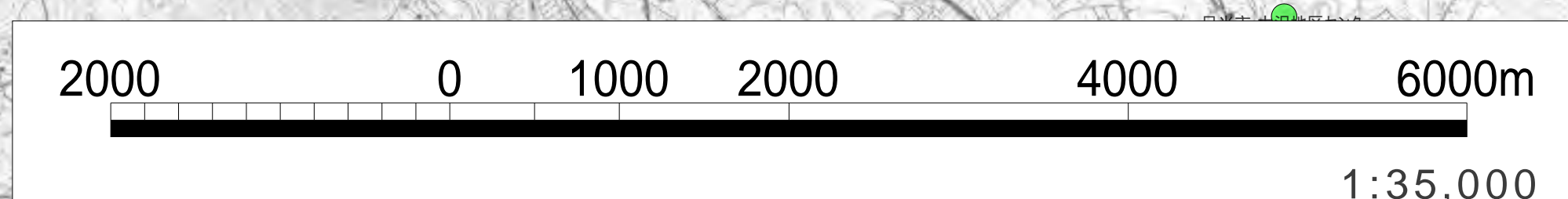
(3) 告示番号 栃木県告示第 307号

(4) 指図の根拠法令 水防法(昭和44年法律第100号)第14条第2項第3号

(5) 対象河川 ・利根川水系鬼怒川(実施区間)
栃木県日光市滝原字小網 小網ダム下流から
左岸：栃木県塩谷郡塩谷町大字鬼怒101番16地先まで
右岸：栃木県宇都宮市雲山山田町字カノ2-1302番地先まで

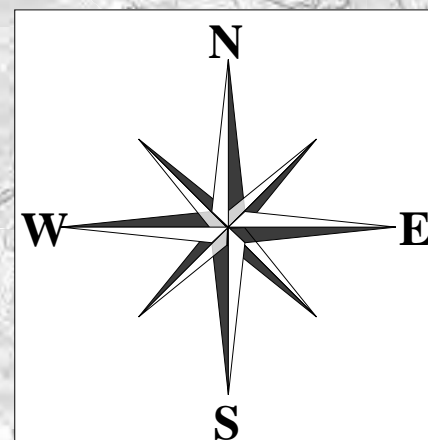
(6) 対象降雨 鬼怒川における想定最大規模降雨
(鬼怒川流域、右岸上流域の72時間総雨量66.0mm)

(7) 関係市町 (栃木県) 日光市、塩谷町、宇都宮市



那須塩原市

利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模 - 全体図）

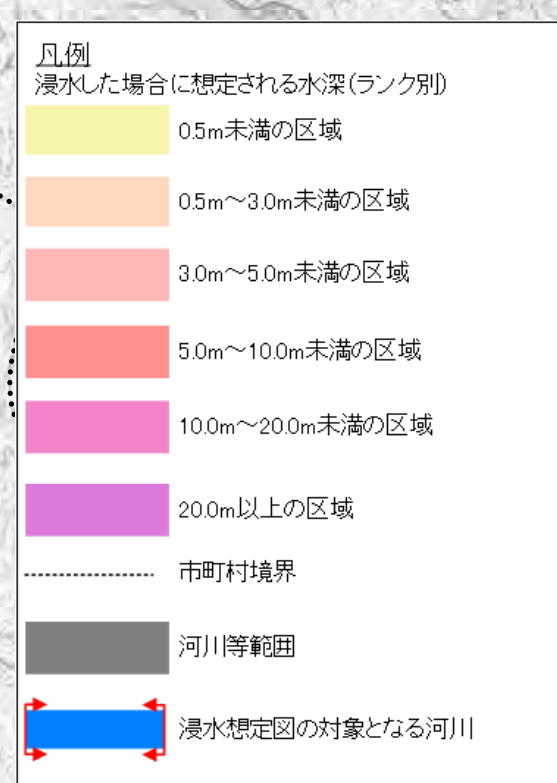


矢板市

日光市

塩谷町

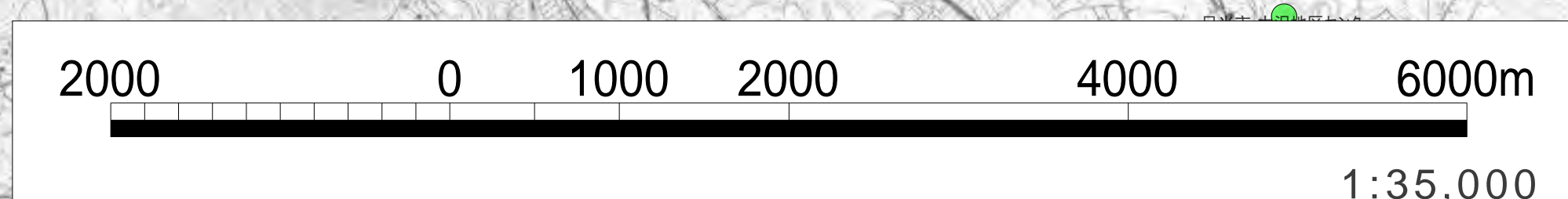
宇都宮市



利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模 - 全体図）

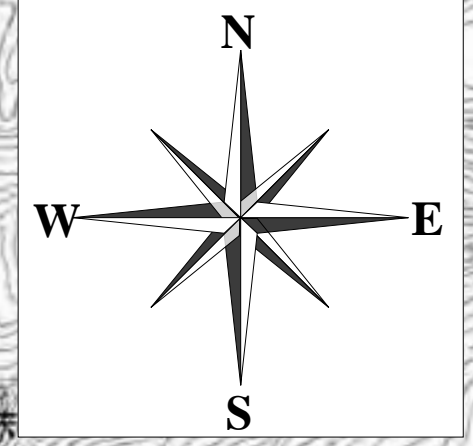
1. 図面の説明
 (1) この図は、水防法に基づき、洪水による災害の発生を警戒すべき河川において、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。この洪水浸水想定区域図は、現時点の鬼怒川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により鬼怒川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (2) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項
 (1) 作成主体 栃木県・国土交通省関東地方整備局鬼怒川ダム統合管理事務所
 (2) 公表年月日 令和4（2022）年5月
 (3) 告示番号 栃木県告示第 307号
 (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項第3号
 (5) 対象河川 ・利根川水系鬼怒川（実施区間）
 栃木県日光市塩原字小網 小網ダム下流から
 左岸：栃木県塩谷郡塩谷山田町字元120番16地先まで
 右岸：栃木県宇都宮市山田町字元12番192番地先まで
 (6) 対象降雨 鬼怒川における想定最大規模降雨
 （鬼怒川流域、石井上流域の72時間総雨量66.0mm）
 (7) 関係市町 栃木県）日光市、塩谷町、宇都宮市



測量法に基づき国土地理院長承認（複製）R 3JHF 446
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模 - 1）



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)
0.5m未満の区域
0.5m~3.0m未満の区域
3.0m~5.0m未満の区域
5.0m~10.0m未満の区域
10.0m~20.0m未満の区域
20.0m以上の区域
市町村境界
河川等範囲
洪水想定図の対象となる河川

利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模 - 1)

1. 図面の説明

(1) この図は、水防法に基づき、洪水による災害の発生を警戒すべき河川において、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。この洪水浸水想定区域図は、現時点の鬼怒川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により鬼怒川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(2) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項

(1) 作成主体 栃木県・国土交通省関東地方整備局鬼怒川ダム統合管理事務所

(2) 公表年月日 令和4(2022)年5月

(3) 告示番号 栃木県告示第307号

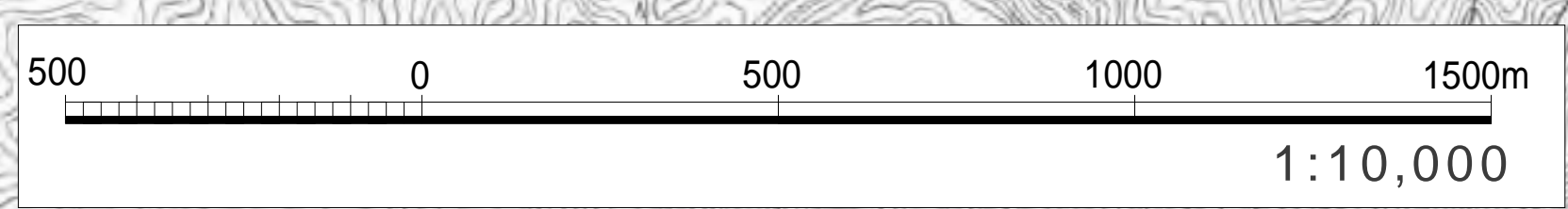
(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第103号)第14条第2項第3号

(5) 対象河川

- ・利根川水系鬼怒川(実施区間)
- ・栃木県日光市藤原字小網 小網ダム下流から
- ・左岸: 栃木県塩谷郡塩谷町大字風見1201番16地先まで
- ・右岸: 栃木県宇都宮市宮山町字カハタニ1302番地先まで

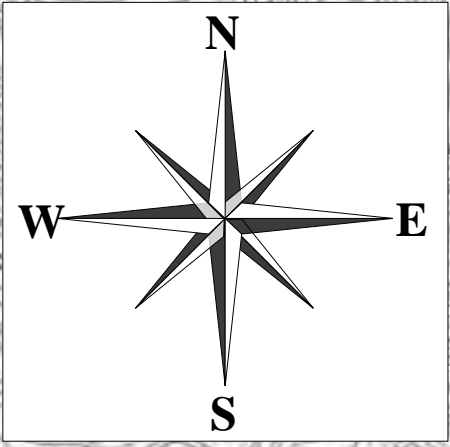
(6) 対象降雨 鬼怒川における想定最大規模降雨(鬼怒川流域、右岸上流域の72時間総雨量66.9mm)

(7) 関係市町 (栃木県)日光市、塩谷町、宇都宮市



測量法に基づく(国土地理院長承認(複製)R3JHF446)
本製品を複製する場合は、国土地理院の長の承認を得なければならない。

利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模 - 2)

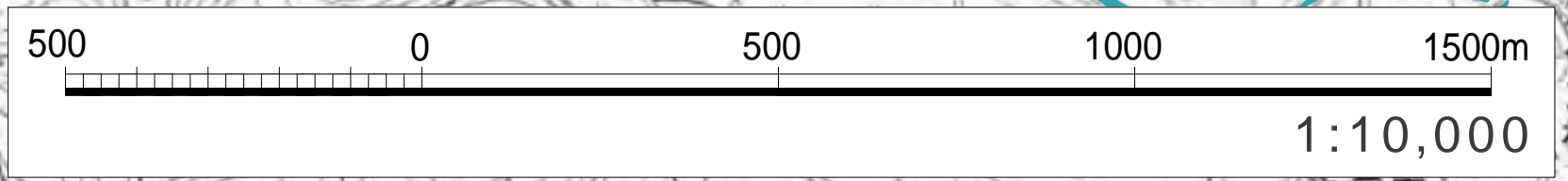


凡例	
浸水した場合に想定される水深(ラック別)	
0.5m未満の区域	(Yellow)
0.5m~3.0m未満の区域	(Light Orange)
3.0m~5.0m未満の区域	(Orange)
5.0m~10.0m未満の区域	(Dark Orange)
10.0m~20.0m未満の区域	(Red)
20.0m以上の区域	(Dark Red)
市町村境界	(Dotted line)
河川等範囲	(Blue line)
浸水想定図の対象となる河川	(Thick blue line)

利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模 - 2)

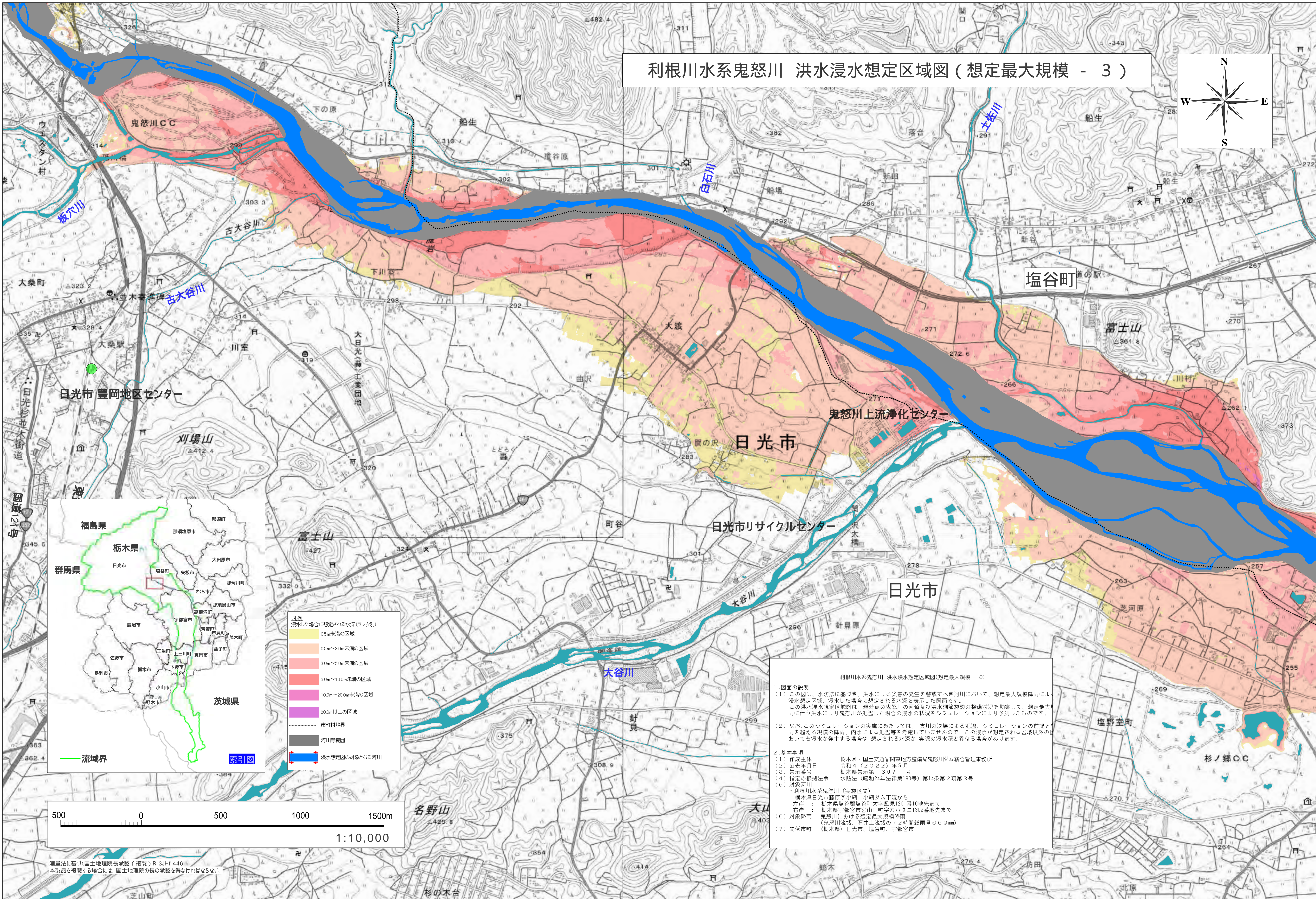
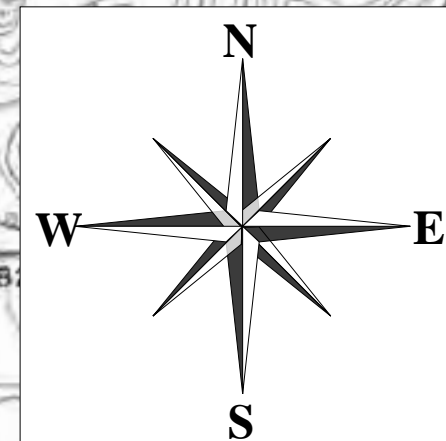
1. 図面の説明
 (1) この図は、水防法に基づき、洪水による災害の発生を警戒すべき河川において、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。この洪水浸水想定区域図は、現時点の鬼怒川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により鬼怒川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (2) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を越える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項
 (1) 作成主体 栃木県・国土交通省関東地方整備局鬼怒川ダム統合管理事務所
 (2) 公表年月日 令和4(2022)年5月
 (3) 告示番号 栃木県告示第307号
 (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項第3号
 (5) 対象河川
 ・利根川水系鬼怒川(実施区間)
 栃木県日光市藤原字小瀬(小瀬ダム下流から)
 左岸：栃木県塩谷郡塩谷町大字塩谷1201番16地先まで
 右岸：栃木県宇都宮市堂山(田町)字カハニ1302番地先まで
 (6) 対象降雨 鬼怒川における想定最大規模降雨
 (鬼怒川流域、石井上流域の72時間総雨量66.9mm)
 (7) 関係市町 (栃木県)日光市、塩谷町、宇都宮市



測量法に基づく(国土地理院長承認(複製)R3JHF446)
 本製品を複製する場合は、国土地理院の長の承認を得なければならぬ。

利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模 - 3)



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)
0.5m未満の区域
0.5m~3.0m未満の区域
3.0m~5.0m未満の区域
5.0m~10.0m未満の区域
10.0m~20.0m未満の区域
20.0m以上の区域
市町村境界
河川等範囲
浸水想定区域の対象となる河川

利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模 - 3)

1. 図面の説明

(1) この図は、水防法に基づき、洪水による災害の発生を警戒すべき河川において、想定最大規模降雨による浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。この洪水浸水想定区域図は、現時点の鬼怒川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大降雨に伴う洪水により鬼怒川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(2) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前接と大雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項

(1) 作成主体 栃木県・国土交通省関東地方整備局鬼怒川ダム統合管理事務所

(2) 公表年月日 令和4(2022)年5月

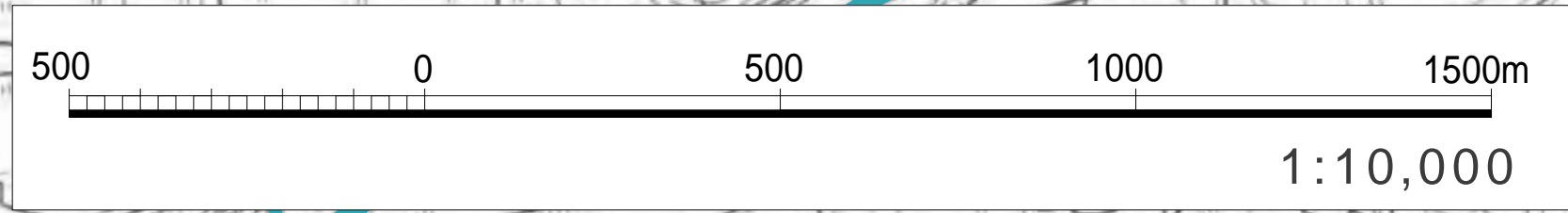
(3) 告示番号 栃木県告示第 307号

(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項第3号

(5) 対象河川 利根川水系鬼怒川(実施区間)
 栃木県日光市藤原字小網 小網ダム下流から
 左岸: 栃木県塩谷郡塩谷町大字風見1201番16地先まで
 右岸: 栃木県宇都宮市宮山町字力ハタニ1302番地先まで

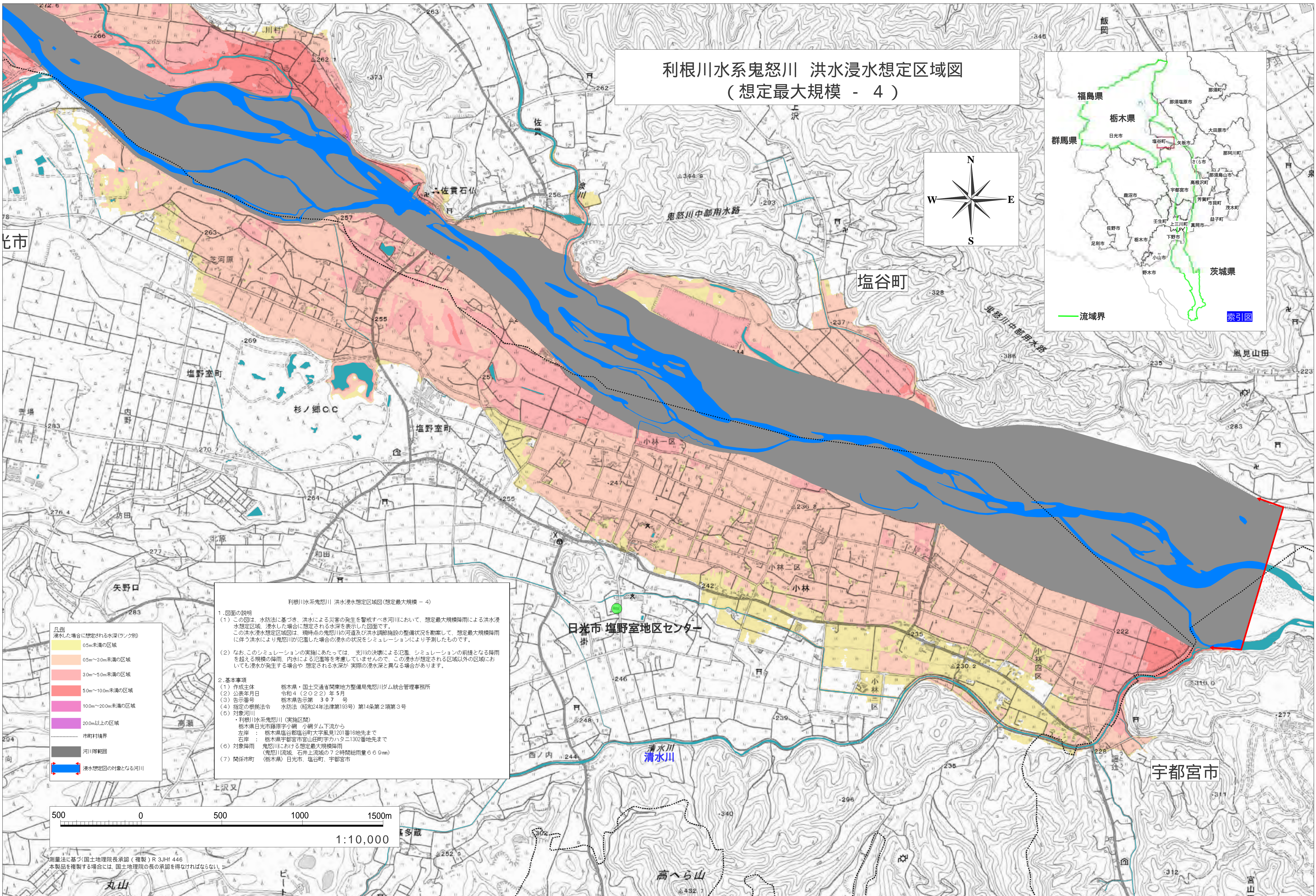
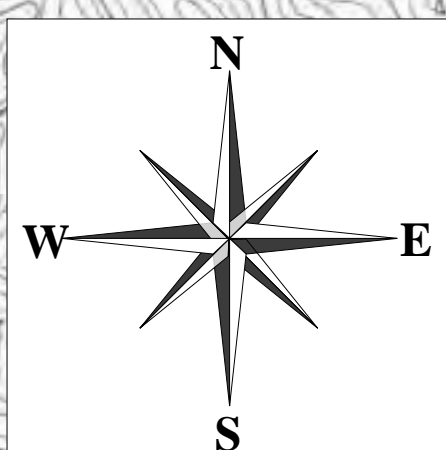
(6) 対象降雨 鬼怒川における想定最大規模降雨
 鬼怒川流域、右岸上流域の72時間総雨量66.9mm

(7) 関係市町 (栃木県) 日光市、塩谷町、宇都宮市



測量法に基づき(国土地理院長承認(複製)R3JHF446
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模 - 4)

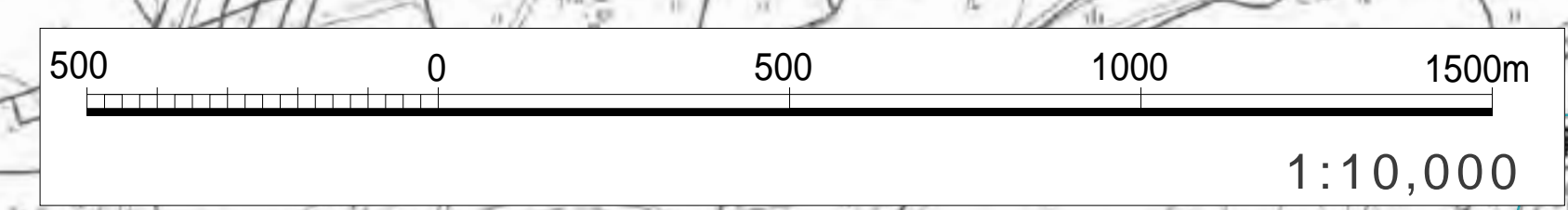


利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模 - 4)

1. 図面の説明
 (1) この図は、水防法に基づき、洪水による災害の発生を警戒すべき河川において、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。この洪水浸水想定区域図は、現時点の鬼怒川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により鬼怒川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (2) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が、実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項
 (1) 作成主体 栃木県・国土交通省関東地方整備局鬼怒川ダム統合管理事務所
 (2) 公表年月日 令和4(2022)年5月
 (3) 告示番号 栃木県告示第 307号
 (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項第3号
 (5) 対象河川 利根川水系鬼怒川(実施区間)
 栃木県日光市藤原字小網 小網ダム下流から
 左岸：栃木県塩谷郡塩谷町大字風見1201番16地先まで
 右岸：栃木県宇都宮市宮田町字カハタ1302番地先まで
 (6) 対象降雨 鬼怒川における想定最大規模降雨
 (鬼怒川流域、石井上流域の72時間総雨量66.9mm)
 (7) 関係市町 栃木県)日光市、塩谷町、宇都宮市

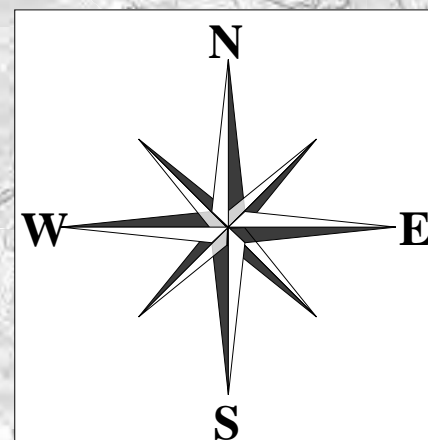
凡例	説明
浸水した場合に想定される水深(ラング別)	
0.5m未満の区域	0.5m未満の区域
0.5m~3.0m未満の区域	0.5m~3.0m未満の区域
3.0m~5.0m未満の区域	3.0m~5.0m未満の区域
5.0m~10.0m未満の区域	5.0m~10.0m未満の区域
10.0m~20.0m未満の区域	10.0m~20.0m未満の区域
20.0m以上の区域	20.0m以上の区域
市町村境界	市町村境界
河川等範囲	河川等範囲
浸水想定図の対象となる河川	浸水想定図の対象となる河川



測量法に基づき(国土地理院長承認(複製)R.3JH.446
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

那須塩原市

利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間 - 全体図）



矢板市

日光市

塩谷町

宇都宮市

凡例

浸水継続時間	0～12時間
	12～24時間
	24～72時間
	市町村境界
	河川等範囲
	浸水想定図の対象となる河川

利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間 - 全体図）

1 図面の説明

(1) この図は、水防法に基づき、洪水による災害の発生を警戒すべき河川において、浸水継続時間を表示した図面です。この浸水継続時間は、現時点の鬼怒川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により鬼怒川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(2) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項

(1) 作成主体 栃木県・国土交通省関東地方整備局鬼怒川ダム統合管理事務所

(2) 公表年月日 令和4(2022)年5月

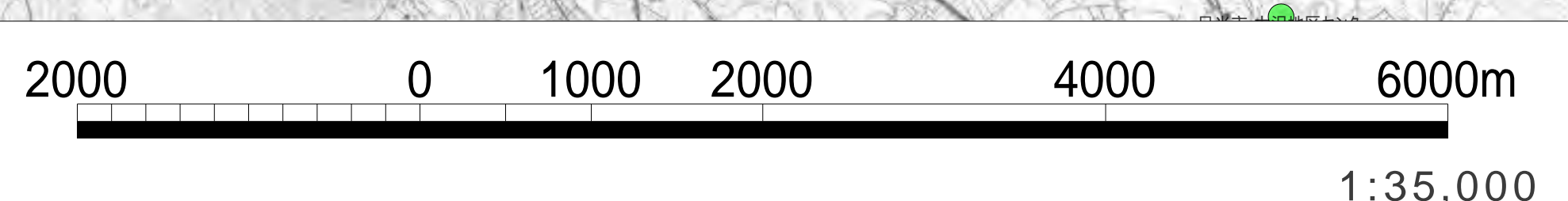
(3) 告示番号 栃木県告示第 307 号

(4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項第3号

(5) 対象河川 利根川水系鬼怒川（実施区間）
 栃木県日光市藤原字小網 小網ダム下流から
 左岸 栃木県塩谷郡塩谷大字塩屋1201番16地先まで
 右岸 栃木県宇都宮市荒山田町字カハタ21302番地先まで

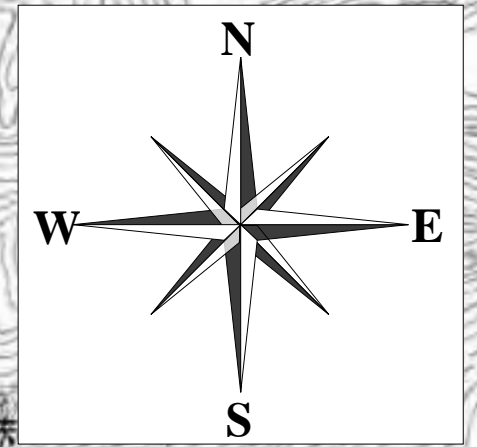
(6) 対象降雨 鬼怒川における想定最大規模降雨
 （鬼怒川流域、石井上流域の72時間総雨量66.9mm）

(7) 関係市町 栃木県）日光市、塩谷町、宇都宮市

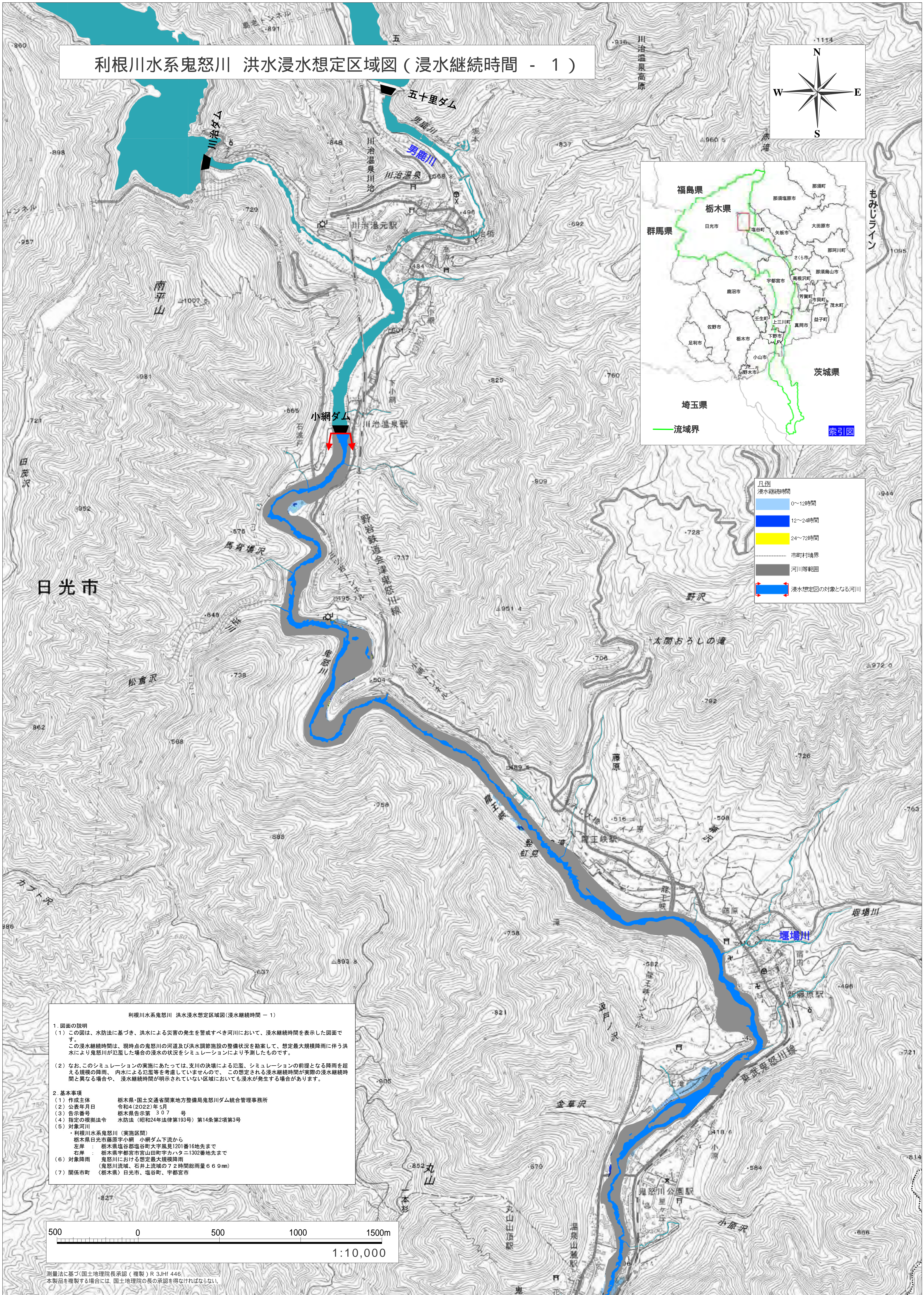


測量法に基づき国土地理院長承認（複製）R 3JHF 446
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間 - 1）



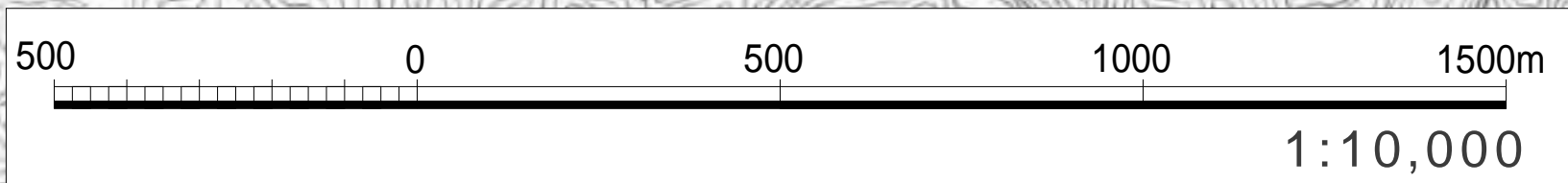
凡例
浸水継続時間
0~12時間
12~24時間
24~72時間
市町村境界
河川等範囲
浸水想定区域の対象となる河川



利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図(浸水継続時間 - 1)

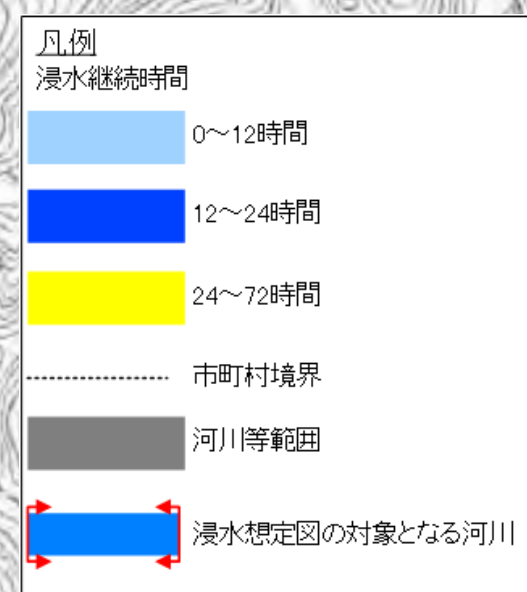
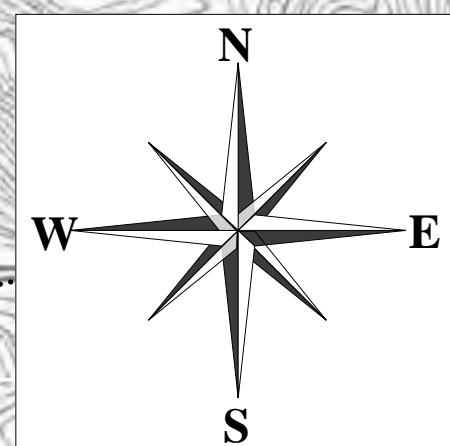
1. 図面の説明
(1) この図は、水防法に基づき、洪水による災害の発生を警戒すべき河川において、浸水継続時間を表示した図面です。
この浸水継続時間は、現時点の鬼怒川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により鬼怒川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(2) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2. 基本事項
(1) 作成主体 栃木県・国土交通省関東地方整備局鬼怒川ダム統合管理事務所
(2) 公表年月日 令和4(2022)年5月
(3) 告示番号 栃木県告示第 307 号
(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項第3号
(5) 対象河川 利根川水系鬼怒川(実施区間)
栃木県日光市藤原字小網・小網ダム下流から
左岸 栃木県塩谷郡塩谷町大字風見1201番16地先まで
右岸 栃木県宇都宮市宮山田町字カハタニ1302番地先まで
(6) 対象降雨 鬼怒川における想定最大規模降雨
(鬼怒川流域、石井上流域の7.2時間総雨量66.9mm)
(7) 関係市町 (栃木県)日光市、塩谷町、宇都宮市



測量法に基づく(国土地理院長承認(複製)R3JHF446)
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

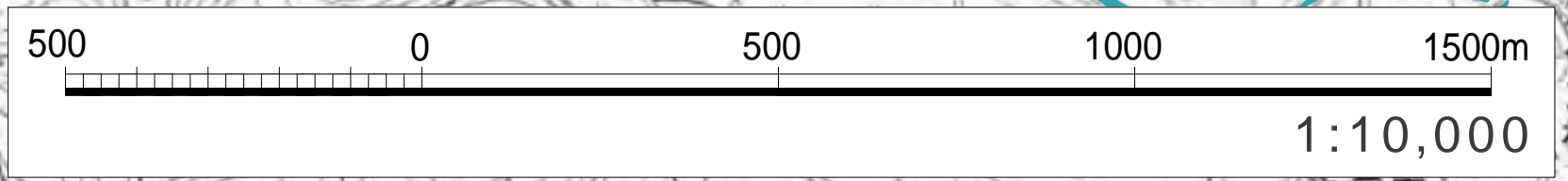
利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間 - 2）



利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間 - 2）

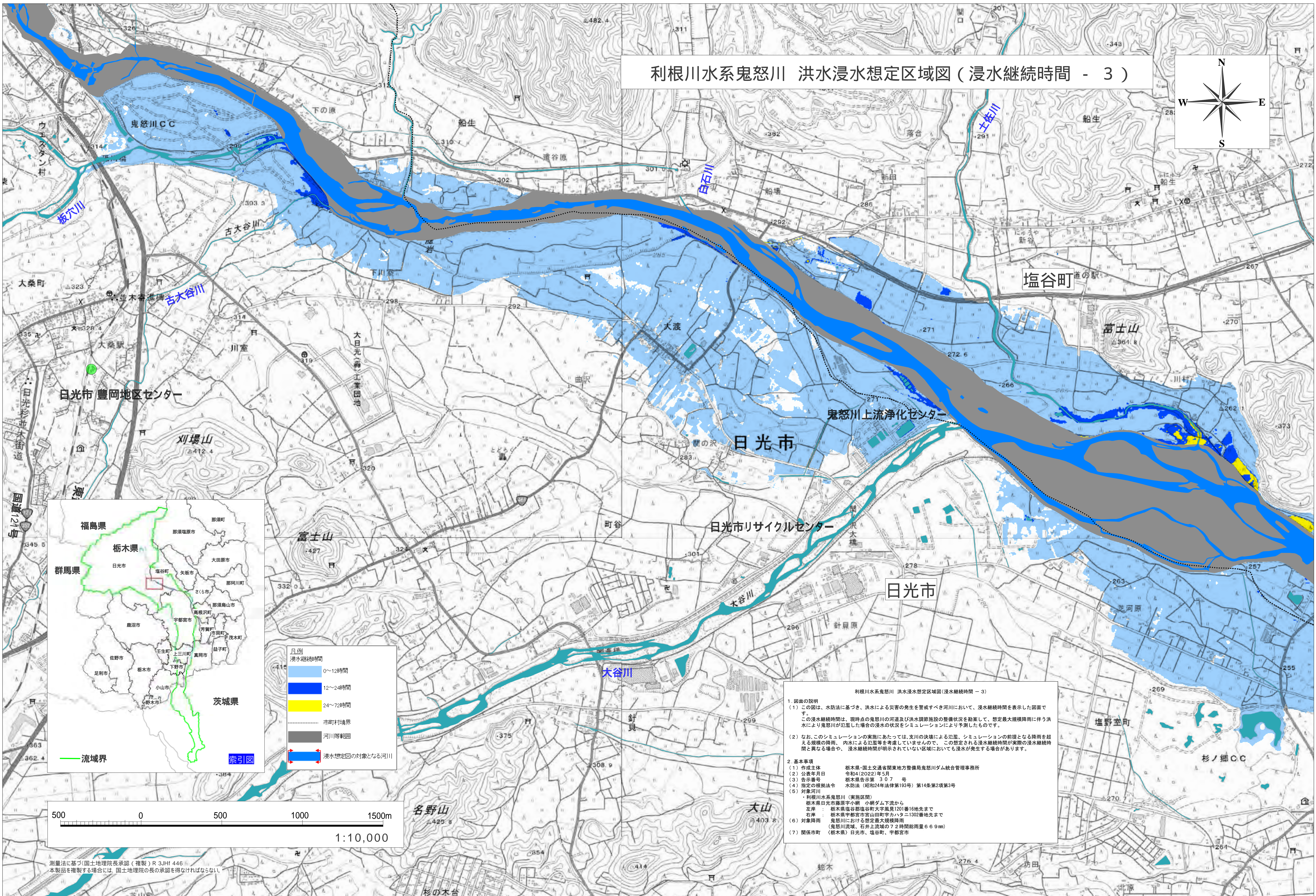
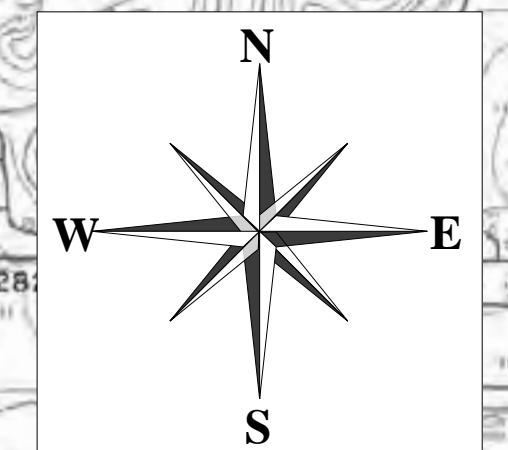
1 図面の説明
(1) この図は、水防法に基づき、洪水による災害の発生を警戒すべき河川において、浸水継続時間を表示した図面です。
この浸水継続時間は、現時点の鬼怒川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により鬼怒川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(2) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項
(1) 作成主体 栃木県・国土交通省関東地方整備局鬼怒川ダム統合管理事務所
(2) 公表年月日 令和4(2022)年5月
(3) 告示番号 栃木県告示第 307 号
(4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項第3号
(5) 対象河川 利根川水系鬼怒川（実施区間）
栃木県日光市藤原字小瀬 小瀬ダム下流から
左岸：栃木県塩谷郡塩谷町大字風見1201番16地先まで
右岸：栃木県宇都宮市宮山田町字カハタニ1302番地先まで
(6) 対象降雨 鬼怒川における想定最大規模降雨
（鬼怒川流域、石井上流域の72時間総雨量66.9mm）
(7) 関係市町 栃木県 日光市、塩谷町、宇都宮市



測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 3JHF 446
本製品を複製する場合は、国土地理院の長の承認を得なければならない。

利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間 - 3）



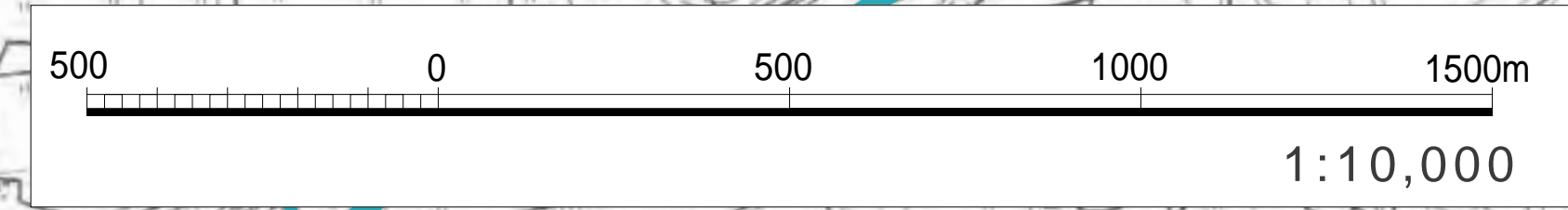
凡例

浸水継続時間	0～12時間
	12～24時間
	24～72時間
	市町村境界
	河川等範囲
	浸水想定図の対象となる河川

利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間 - 3）

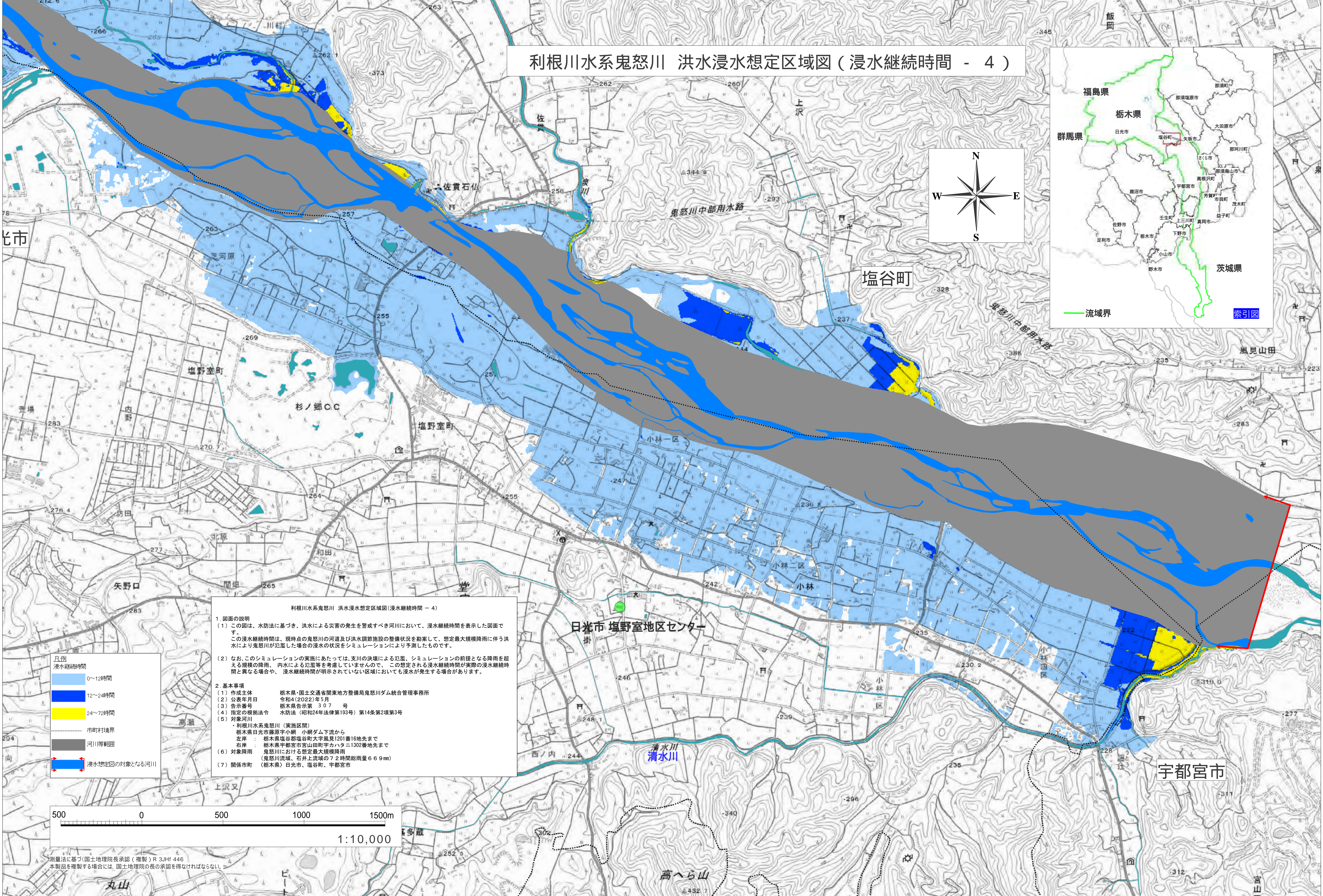
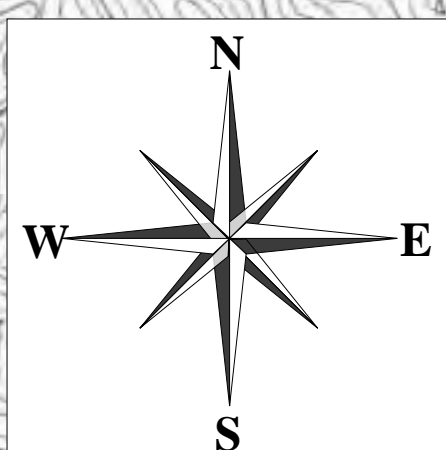
1. 図面の説明
 (1) この図は、水防法に基づき、洪水による災害の発生を警戒すべき河川において、浸水継続時間を表示した図面です。
 この浸水継続時間は、現時点の鬼怒川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により鬼怒川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (2) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前掲となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2. 基本事項
 (1) 作成主体 栃木県・国土交通省関東地方整備局鬼怒川ダム統合管理事務所
 (2) 公表年月日 令和4(2022)年5月
 (3) 告示番号 栃木県告示第 3 0 7 号
 (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第103号）第14条第2項第3号
 (5) 対象河川
 ・利根川水系鬼怒川（実施区間）
 栃木県日光市藤原字小瀬 小瀬ダム下流から
 左岸：栃木県塩谷郡塩谷町大字鳳凰1201番16地先まで
 右岸：栃木県宇都宮市富山白町字カハタニ1302番地先まで
 (6) 対象降雨 鬼怒川における想定最大規模降雨
 （鬼怒川流域、石井上流域の7.2時間総雨量6.6mm）
 (7) 関係市町 栃木県）日光市、塩谷町、宇都宮市



測量法に基づき(国土地理院長承認(複製)R3JHF446
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間 - 4）



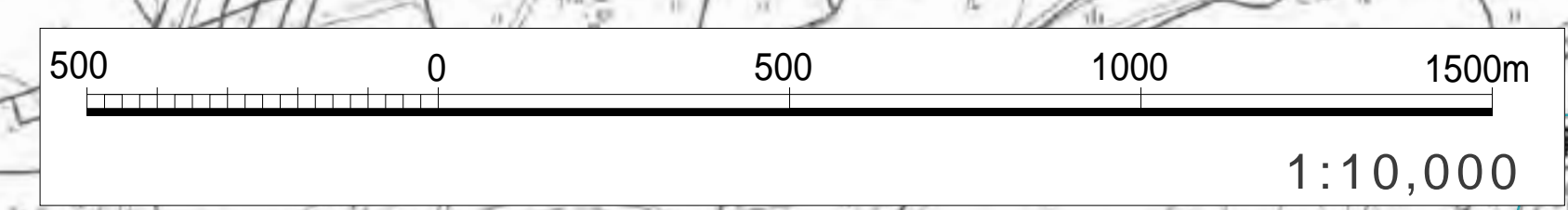
利根川水系鬼怒川 洪水浸水想定区域図(浸水継続時間 - 4)

1. 図面の説明
 (1) この図は、水防法に基づき、洪水による災害の発生を警戒すべき河川において、浸水継続時間を表示した図面です。この浸水継続時間は、現時点の鬼怒川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により鬼怒川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (2) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2. 基本事項
 (1) 作成主体 栃木県・国土交通省関東地方整備局鬼怒川ダム統合管理事務所
 (2) 公表年月日 令和4(2022)年5月
 (3) 告示番号 栃木県告示第 307 号
 (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項第3号
 (5) 対象河川
 ・利根川水系鬼怒川(実施区間)
 栃木県日光市藤原字小網 小網ダム下流から
 左岸 : 栃木県塩谷郡塩谷大字風見1201番16地先まで
 右岸 : 栃木県宇都宮市宮山町字カハタニ1302番地先まで
 (6) 対象降雨 鬼怒川における想定最大規模降雨
 (鬼怒川流域、石井上流域の7.2時間総雨量66.9mm)
 (7) 関係市町 日光市、塩谷町、宇都宮市

凡例

浸水継続時間	0~12時間
	12~24時間
	24~72時間
	市町村境界
	河川等範囲
	浸水想定図の対象となる河川



測量法に基づき(国土地理院長承認(複製)R.3JH.446
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。